

広報

Yasato
Public
Information

やさと

2

2003 No.572



チューリップの出荷作業
真家幸雄さん(真家)のハウスで

○町の人口(2月1日現在) 男15,196人 女15,371人 計30,567(前月比-43) 世帯数8,348世帯(前月比-3)

豊かな自然の宝庫、 八郷町



自然の恵み豊かな町、八郷町。周囲を関東の名峰である筑波山に囲まれ、豊かな農山村の自然が広がっています。近年、このような環境資源を利用し、観光に結び付けていくとする気運が高まっています。

従来の日本人の旅行は、団体で週末を利用しての宴会を兼ねた旅行が主流でしたが、近年は団体から個人家族そして小グループの旅行へ、周遊型から滞在型の自分独自の旅へと変化しています。

単なる見て歩きの観光ではなく、都会では味わうことのできない大自然の中での体験を交えた観光『体験型観光』の気運がこの八郷町でも芽を出してきました。

平成十三年三月に八郷町ふるさと体験協議会（木崎真実会長）を設立し、数々の自然体験プログラムを作りました。これまで多くの団体が八郷町で『農業体験』『林業体験』『陶芸体験』『匠体験』『郷土食体験』などのプログラムを利用し、好評を得ています。都会と農山村との交流活動であるグリーン・ツーリズム。今月号は八郷町での取り組みについて紹介します。

グリーン・ツーリズムとは

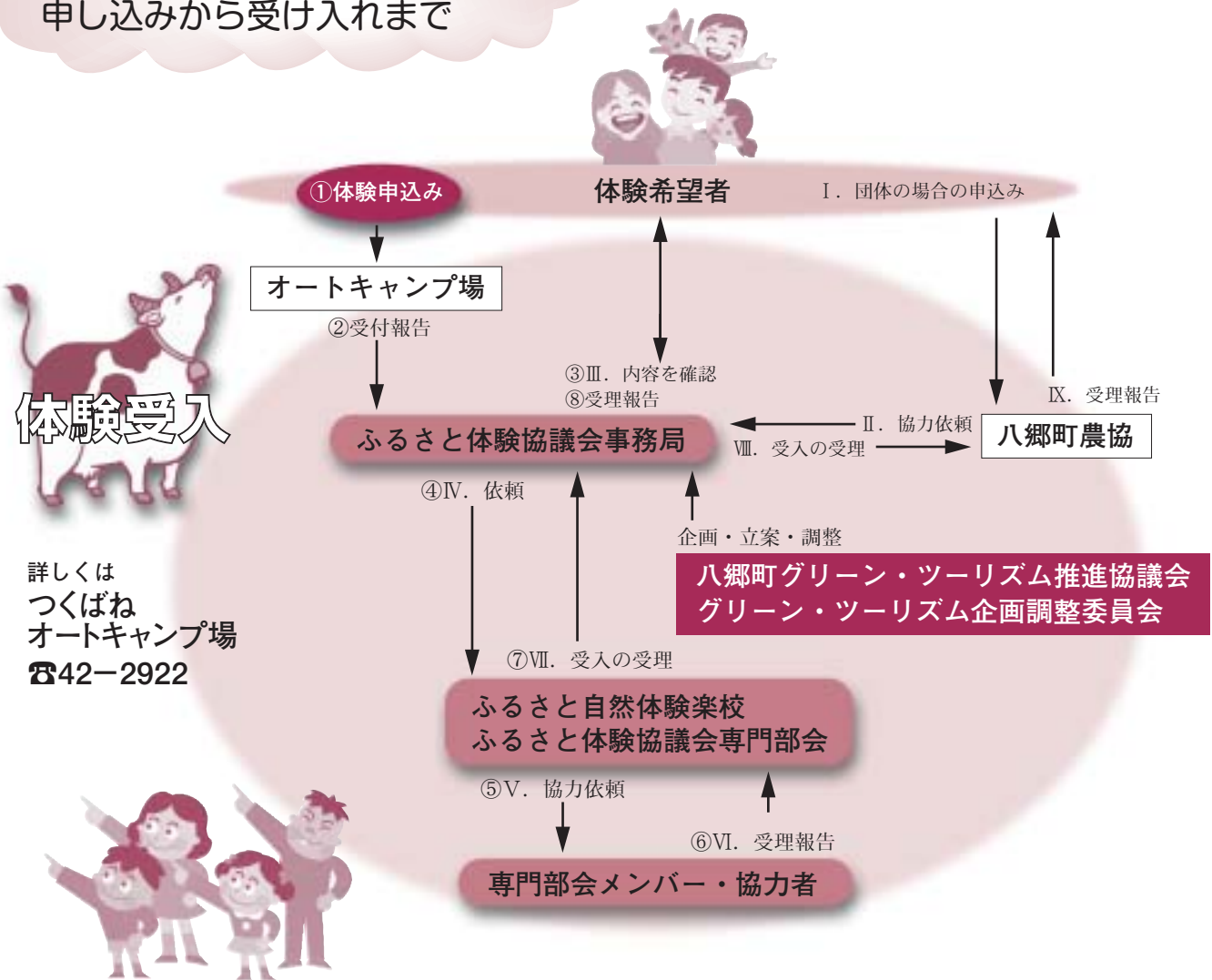
グリーン・ツーリズムとは、ひとことと言つと、都市と農山村との交流活動です。

都市住民の方々に農山村にきていただき、都市では味わうことのできない大自然の中で、「農業体験」「林業体験」「陶芸体験」「各種・匠体験」「郷土食体験」などを身をもって体験してもらいます。農山村の方々は、都市の方々にこれらの各種体験の場と長年に渡って培ってきた『匠の技術』を指導します。このことにより都市と農山村の人と人との交流がはじまり、そのために女性や高齢者の方々の生きがいとして、地域に活力を見いだす結果に結びついてくるものと考えられます。

グリーン・ツーリズム

グリーンは、『みどり』、そこから自然や心の安らぎを連想します。ツアーは、一般の旅行と解釈します。イズムは、主義、主張を意味します。以上のことから『グリーン・ツーリズム』とは、今までの遊びや見て歩きの観光旅行とは違い、自らの計画や目的をもって、今までは都会ではできなかったいろいろな体験を大自然の中に身をゆだねて、ユッタリとして時の中で過ごす。これが本来の『グリーン・ツーリズム』の趣旨です。もしかしたら本人自身は気づいていないかも知れませんが、自然の中であぜ道を散策する。日がな一日読書や編み物にふける。何もしていないようですが、これらちゃんと自分を取り戻すための目的の一つです。

八郷町のふるさと自然体験楽校の申し込みから受け入れまで



ふるさと自然体験楽校 体験プログラム

温暖な気候風土に恵まれ、農林畜産物が豊かな八郷町。
この天候の恵みを生かして数々の自然体験プログラムを
用意しています。食と農の大切さと自然環境の教育の場
としてご利用下さい。

土の楽校

減農薬・有機肥料栽培の八郷の農産物

●シイタケ種菌コマ打ち 3月～4月 ●シイタケ採り 2
月～3月・9月～11月 ●水稻種まき 4月 ●田植え 5月
●竹の子掘り 5月～6月 ●草刈り 6月～9月 ●田の草
取り 6月～7月 ●じゃがいも掘り 6月～7月 ●トウモ
ロコシ収穫 7月～8月 ●なす・キュウリ・ピーマン収穫
7月～10月 ●稲刈り 9月 ●サツマイモ掘り 9月～10月
●きのこ狩り 9月～10月 ●蕎麦刈り 10月～11月 ●大根掘り
11月

森の楽校

自然がイッパイ。森の言葉を聴いてみよう

◇日帰りコース

●森林浴 4月～9月 ●ブナ林散策 4月～11月 ●森の下
草刈り 4月～11月中旬 ●きこり体験 10月～11月中旬
●山芋掘り 11月～2月中旬

◇宿泊コース

宿泊は、つくばねオートキャン
プ場（ロッジ）
●間伐・枝打ち・炭焼き体験（雨
天の場合は、木工教室・蕎麦打
ち体験） 10月～3月 ※炭焼
き体験は8・9月を除きます。



木こり体験

果樹の楽校

減農薬・有機肥料で、ひと味違う八郷の果物

●いちご狩り 1月上旬～4月下旬 ●ブルーベリー狩り
6月下旬～8月中旬 ●ぶどう狩り 8月～10月中旬 ●梨狩
り 8月～10月上旬 ●栗狩り 9月中旬～10月 ●柿狩り
9月下旬～11月下旬 ●みかん狩り 10月～12月上旬

食の楽校

あなたも蕎麦を打ってみよう

風味豊かな八郷の地粉を使って、本場の蕎麦打ちを体
験、達人から技を学び、
打ち立ての味と香りを
堪能しよう。

●蕎麦打ち体験 2時
間 ●蕎麦がき体験 2
時間 ●ハム作り 5時
間 ●コンニャク作り
3時間
〈通年体験できます。〉

匠の楽校

匠の技を学んでみよう

●竹細工 親子で一緒に昔の遊びや道具を作ってみよう。
●陶芸 静かな山里で、世界で一つの器を手作りで。



蕎麦打ち体験



わら細工体験

木の葉のファンタジー



木工細工体験



空・水の楽校

鳥になって風の声を聴いてみよう

●木の葉のファンタジー 木の葉を使って、色々なものを
作ってみよう。 ●木工細工 丸太切りは一番の人気者 ●わ
ら細工 山里の工房でわら草履や、おもしろい動物を作り
ましょう。 ●リース・クラフト 安らぎを与えてくれる花、
いつまでも大切に。
〈通年体験できます。〉

生きるものすべてが自然

●魚のつかみ取り こどもたちに人気のニジマスのつかみ
取り 5月～8月 ●ホタル鑑賞 幻想的な光の世界に出会
える 7月～8月

〈通年体験できます。〉

動物ふれあい楽校

動物とのふれあいは
楽しいよ

●東筑波ユートピア
お猿や小動物とのふ
れあい●八郷ダチョ
ウ牧場 卵焼きや卵
の絵付け●茨城県畜
産センター 乳牛の
乳しほりやチーズブ
くり

〈通年体験できます〉



ダチョウウ牧場

歴史の楽校

常陸国・古代ロマンの里を散策

ロマンあふれる史跡が八郷町には点在しています。八郷町すてき旅案内人がみなさんのお供をいたします。



八郷町すてき旅案内人のみなさん

●寺社めぐり

やさし歴史回廊・
山辺の道 (峰寺山
西光院・立木十一面
観音菩薩像・板敷山
大覚寺・善光寺楼
門・北向観音堂など)

●古墳めぐり

古代道散策ロー
ド・ウォーキング
(丸山古墳・佐自塚
古墳・長堀古墳群な
ど)

〈通年体験できます〉

八郷の良さを生かし た滞在型の観光を

八郷町森林組合

代表理事組合長

(八郷町ふるさと体験協議会)

会長 木崎 真さん



山で木を切っている醍醐味を

みなさんに体験してもらいたい
ですね。ここ八郷町は首都圏か
ら近いところにありながら、都
市化されずに今もなおすばらし
い自然環境を保っています。こ
の自然を生かした体験型観光を
推進しようと、平成十三年にふ
るさと体験協議会を立ち上げま
した。これまでも多くの観光客
を招き、八郷町の名人による体
験楽校のメニューを利用しなが
らの観光を進めてきました。

また、これとタイアップして
地元ボランティアによる八郷町
すてき旅案内人の会(鯉渕徳松
会長)が結成され、八郷の観光
案内や宣伝、環境保全などに力
を注いでもらっています。

農業を知るきっかけに

JAやさと対外対策室課長
(ふるさと体験協議会 幹事)

篠塚 敏さん



JAやさとでは、一般的に団
体の体験申し込みを受け付けて
います。主に農業体験について
対応し、農家の皆さんに協力を
いただいています。JAだけで
は対応できない体験については、
ふるさと体験協議会とタイアッ
プして行っています。

学校完全週五日制が平成十四

地元ずっと住んでいらつしゃ
る方などは自分たちの住んでいる
ところの良さに気づかないことつ
てありますよね。逆にこの町が好
きで越してこられた方や観光客か
らは違った目線で町の良いところ
に気づいてもらえることが多々あ
ります。観光客を受け入れる側の
私たちもこのような方たちの意見
を取り入れられる広い目を持つ必
要がありますね。これからは観光

客が民家に滞在し、八郷町の家庭
を体験してもらおう滞在型観光も一
つだと考えています。これには皆
さんの理解と協力をいただくこと
になります。

八郷町はすばらしい条件がそろ
っているまちです。この宝を埋も
れたままにすることなく、皆さん
の協力を得ながら他のまねをする
のではなく、八郷町にしかできない
観光を進めていきたいと思っています。

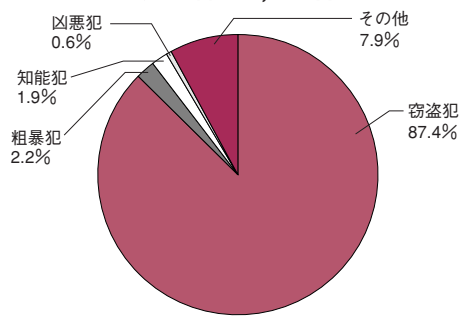
年度からスタートし、学校では生
きる力の育成に力を入れています。
平成十四年中は千四百余人りを受
け入れ、農業体験をしました。中
でも学校関係が多く、売られてい
る野菜や米しか見たことのない子
どもたちが大半を占めていました。
しいたけ農家での体験をした子ど
もたちで、今までしいたけが嫌い
だった子、食わず嫌いだった子が
食べられるようになったなど、う
れしい報告もあります。種をまい
て収穫するまでの体験が生きる力
につながり、それが農業を知って
もらうきっかけになればと考えて
います。

これからもふるさと体験協議会
と連携しながら、八郷の宝をみな
さんに知ってもらおうよう努力して
いきます。

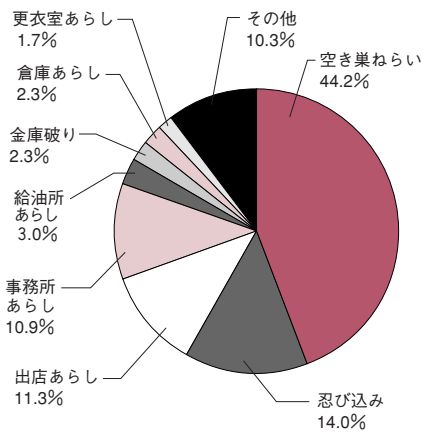
・災害を 例が施行されました 止しよう

平成十四年の石岡署管内
における事件発生状況

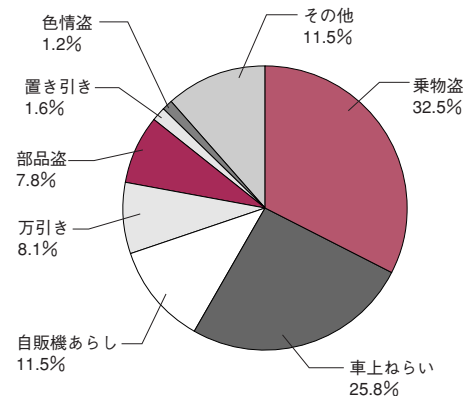
刑法犯発生状況
発生件数3,692件



窃盗犯（侵入盗）



窃盗犯（非侵入盗）



八郷町生活安全条例は平成十四年十二月に開催された第四回定例会で可決承認され、平成十五年一月一日に施行されました。この条例は、近年増加の傾向にある犯罪・事故・災害を未然に防止するため、町、町民、事業者及び土地建物所有者の役割を明らかにして、安全で住みよいまちづくりを実現するために制定されました。

八郷町生活安全条例の概要

この条例の目的は、町民の生活安全意識の高揚と自主的な生活安全活動（地域における犯罪、事故及び災害を未然に防止するための活動）の推進を図るため、町、町民、事業者及び土地建物所有者の役割を明らかにして、安全で住みよいまちづくりに役立たせることとしています。

町は、条例の目的を達成するために「生活安全施策」①地域の安全に対する意識の啓発（交通安全立哨指導、児童生徒・高齢者への安全教育など）②安全な地域づくりのための環境整備（防犯灯等の整備など）③町民の自主的な防犯活動に関する助言指導④その他必要な事項を石岡警察署や関係機関と密接な連携をとりながら実施します。

町民の方々には、日常生活において自らの安全を確保し、地域の生活安全活動を推進することと、町が実施する生活安全施策に協力していただくことが役割となっています。

事業者は、事業活動が安全に行われる環境を確保すること、地域住民とお互いに協力して生活安全活動を推進すること、町が実施する生活安全施策に協力していただくことになります。

土地建物所有者の役割は、土地又は建物が安全な環境を確保すること、地域住民とお互いに協力して生活安全活動を推進することと、町が実施する生活安全施策に協力していただくことになります。

なお、町は自主的な生活安全活動を実施する団体に、必要な支援を行います。

県内の犯罪の現状

■犯罪の現状

平成十四年の県内の刑法犯認知件数は、六万件を越え過去最悪の件数で全国十番目になります。

犯罪内容の変化は次のようなことがあげられます。

○少年による高齢者や女性等を狙ったひったくりなどの路上強盗の増加粗暴化

○暴力団や外国人と結託した強盗、窃盗など手段を選ばない悪質性

○ピッキングの大幅増加やカム送り解錠・サムターン回し、と呼ばれる新たな侵入手口の発生

○交通網の発達による犯罪の広域化、手口の巧妙化等により検挙率が低下

○建設用重機を使用したＡＴＭ（現金自動預入払出機）の襲撃などの凶悪化

○発生場所は五年前と比べると駐車（輪）場が二倍に増加

■犯罪の多発化の原因

犯罪の発生には様々な要因、背景があり正確に分析することは難しいのですが、犯罪多発の原因としては次のものが考えられます。

○社会経済環境の大きな変化

経済成長力の低下と構造的な雇用不安・失業増加などの経済衰弱

○生命を軽んじる社会的風潮のまん延

弱者や他人をいたわる気持ちや思いやる心が希薄化、規範意識や公共心の低下、夢や生きがい感の喪失といった状況を背景として、生命を軽んじる社会的風潮がまん延していると思われます。

犯罪・事故

●八郷町生活安全条

未然に防

安全で安心できるまちづくり推進大会開催

石岡警察署と管内六市町村が主催する「みんなでつくる・安全で安心できるまちづくり推進大会」が犯罪や事故のない地域社会をめざしてと題し、二月八日に石岡市民会館大ホールを会場に開催されました。当日は、関係市町村などから約百二十の機関・団体などと住民あわせて約八百人が参加しました。講演では、「目白大学人間社会学部教授谷田貝公昭先生」による安全教育をめぐる諸問題についての講話と、「石岡警察署生活安全課長増渕功氏」による犯罪の情勢について説明がありました。大会宣言が参加者一同で宣言され閉会しました。

本大会の趣旨は、近年の少年犯罪の悪質化、暴力団犯罪、覚せい剤の第三次乱用期の到来、外国人犯罪の増加による治安悪化に対し、治安維持は、今や警察だけでなく、関係機関・団体と協力した総合的な対策を強力に推進する必要性に迫られています。警察がその最前線にたつことは当然のことですが、何よりも住民ひとり一人が自らの生命、身体、財産は、まず自らが守るという意識を持つことが大切であり、企業等も地域を構成する企業市民という立場から、自らの安全責任を全うする必要があると考えています。現在、県や各自治体で生活安全条例等の制定を通じて、関係機関・団体のそれぞれの責務を明らかにし、官民一体となった対策を推進していますが、その一環として、地域における防犯意識の改革と高揚を図るとともに、犯罪や事故のない明るい地域社会をめざすことです。



●大会宣言

犯罪や事故のない地域社会の実現は、私たち住民すべての願いです。

しかしながら、治安情勢は年々悪化して深刻化しており、交通事故を始め各種重大事故の発生もあとをたちません。

私たちは、本大会を通じて、治安維持のためには、何よりも、私たちひとり一人が、自らの生命、身体、財産は、自分自身が守ることの大切さを再認識しています。そして、常に、家族、隣人、地域の人々のことを思う相互扶助の気持ちを持つとともに、特に少年の非行防止、暴力団等による暴力の追放、交通事故等の各種事故を防止するため、それぞれの立場で積極的に行動し、犯罪や事故のない、明るい地域社会づくりに努めていくことを宣言いたします。

○希薄な危機意識

自分だけは大丈夫と思っているなど自主防犯の意識は低く、危機意識は希薄であると考えられます。

○学校、家庭、地域社会の犯罪抑止力低下

近年は、善悪の判断力や協調性の低下・連帯意識の希薄化と、伝統的にあった地域などでの犯罪抑止機能や子どもを健全に育む機能が低下して、従来であれば抑止されていた犯罪や少年非行が多発するようになってきていると考えられます。

○犯罪態様の変化

来日外国人によるピッキング窃盗や建設用重機によるＡＴＭ（現金自動預入払出機）破壊などの手口による犯罪が多発しており、組織的・広域的な犯罪が目立ってきています。また、東京やその近郊などに居住する来日外国人が車や電車で来県して、強盗・窃盗などの犯罪を実行後、居住地に戻る「ヒット・アンド・アウェー型」の犯行が多発するなど、従来の捜査手法では対応できない状況が生じてきています。

○犯罪を誘発する地域環境

ひたたりや路上強盗等の街頭犯罪は、歩道と車道が分離されていない通りや外部から見通しの悪い公園やその周辺で多発しています。また、住環境では、人間関係の希薄化・地域コミュニティの弱体化のため、従来、地域にあった犯罪抑止機能の低下を招いたのも一因と考えられます。

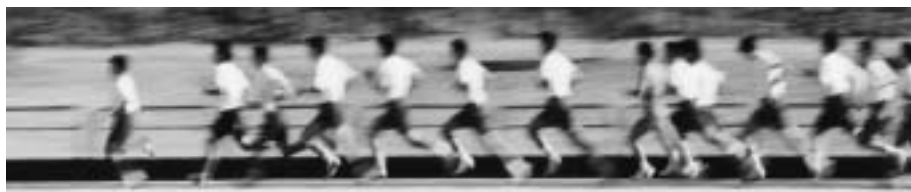
○犯罪に遭いやすい製品等の普及

簡単に破壊される鍵等の製品の普及は、社会全体として、防犯意識が低いことも考えられます。

やさと

第26回

町民マラソン大会



1月25日に八郷町総合運動公園をスタート・ゴールとして、第26回やさと町民マラソン大会が行われました。今回の大会は前々年（第24回）と前年（第25回）の大会が悪天候により中止されたため、3年ぶりに開催されました。当日は、穏やかな好天に恵まれジョギングコースをはじめ各コース合わせて353人が参加し、健脚を競い合いました。結果は次のとおりです。

2kmコース

●小学校3・4年生男子(43名参加)

- ①川井大輔(柿岡小)(8分01秒02) ②鈴木聡晃(東成井小) ③倉田泰明(東成井小) ④萩原大希(柿岡小)
⑤久保田拓也(瓦会小) ⑥久保直也(園部小)

●小学校3・4年生女子(20名参加)

- ①斉藤夏美(園部小)(9分10秒98) ②柘植真理子(恋瀬小) ③青木敦子(石岡小) ④上田美紗希(小幡小)
⑤柴田茉里(園部小) ⑥佐伯玲(東成井小)

●小学校5・6年生女子(24名参加)

- ①高柳春香(園部小)(8分56秒86) ②土田奈美江(柿岡小) ③市塚奈美(柿岡小) ④田中彰子(吉生小)
⑤柴田有佳里(園部小) ⑥真家未希(園部小)

●一般女子(2名参加) ①中村浩美(10分00秒79) ②三輪めぐみ

3kmコース

●小学校5・6年生男子(19名参加)

- ①内田康大(柿岡小)(12分11秒60) ②木村和広(葦穂小) ③関本貴之(柿岡小) ④川松達矢(園部小)
⑤真家宗嗣(園部小) ⑥野内一平(柿岡小)

●中学校女子(64名参加)

- ①小坂あずみ(柿岡中)(12分08秒18) ②久保田朝美(園部中) ③中牟田優香(園部中) ④入江舞(有明中)
⑤長谷川友維(園部中) ⑥広瀬優美(有明中)

●壮年男子50歳以上(5名参加) ①仁平森義(13分07秒28) ②笹沼登 ③林義雄

5kmコース

●中学校男子(93名参加)

- ①塚原智史(園部中)(17分50秒17) ②倉橋直之(園部中) ③草野潤(園部中) ④根本貴文(園部中)
⑤塚原達也(園部中) ⑥大槻智児(園部中)

●一般男子(3名参加)

- ①常井裕二(園部中教)(19分04秒14) ②小吹孝雄(柿岡中教) ③川島浩一(瓦会郵便局)

●壮年男子40歳以上(1名参加) ①小林透(小桜小教)(27分00秒83)

●壮年男子50歳以上(3名参加) ①久保田啓二(18分52秒46) ②鈴木正男 ③臼井一則

10kmコース

●一般男子(9名参加)

- ①川瀬和幸(35分12秒83) ②佐々木陽一(鶴亀走友会) ③上杉嘉孝 ④外之岡信浩(美野里C)
⑤岡崎秀男(八郷C) ⑥矢口幸男(林スポ少)

●一般女子(5名参加)

- ①鈴木珠代(まる角)(42分14秒59) ②和田由美子(まる角) ③山口光枝(まる角) ④井出稚子

●高校男子(1名参加) ①菊地定男(八郷高校)(45分27秒00)

【敬称略】

今日から
はじめろ
健康日本 21

ストレスは 柔軟に受け止めよう

めまぐるしく変化する現代、ストレスを受けずに生活することはできません。ストレスを柔軟に受け止め、上手に解消するようにしましょう。



休養で

ゆとりある心をもとう

厚生労働省の「平成12年保健福祉動向調査」によると、最近1カ月のストレスが「大いにある」「多少ある」と答えた人は54.2%にのぼりました。男性では仕事を、女性では自分や家族の健康・病気・介護をストレスの対象としてあげています。このように現代人にとってストレスは避けることのできないものです。

ストレスへの対応能力を高め、柔軟に受け止めて解消することで、心の健康を保ちましょう。そのためには、心身の疲労回復や充実した人生を目指すための休養、ストレスと上手に付き合う柔軟性、十分な睡眠、適度な運動、栄養バランスのとれた食生活などが重要な要素となってきます。

なかでも休養は、ただ単に家でテレビを見てゴロゴロとしていたのでは、本当の意味での休養にはなりません。休養には、心身の疲労を回復し、元の活力ある状態に戻す「休む」という面と、明日への鋭気を養い、身体的、精神的、社会的な健康を高める「養つ」という面があります。こうした2つの休養をとることで、たとえストレスを受けても、しなやかに受け止めて上手に解消していく、ゆとりある心をもてるのです。

ストレス対処法

自分なりの リラックスの方法を身につける

寝る前の入浴、音楽を聴く、散歩をするなど、自分が一番リラックスできる方法を見つけましょう。

趣味や旅行などで 気分転換をする

ストレスに押しつぶされないようにするには、気分転換をはかることも大切です。熱中できる趣味をもったり、旅行をするのもいいでしょう。

十分な睡眠

睡眠不足は疲労感をもたらすばかりでなく、情緒を不安定にし、適切な判断を鈍らせるなど、ストレスを増す方向に作用します。十分な睡眠を心がけましょう。

適度な運動と 栄養バランスのとれた食生活を

運動や食生活は、身体の健康ばかりでなく、心の健康にも大きく影響します。適度な運動や規則正しい栄養バランスのとれた食生活を心がけましょう。



腹式呼吸

呼吸の仕方には、胸式呼吸と腹式呼吸があります。その違いを簡単にいうと、胸式呼吸は胸でする呼吸で、腹式呼吸は横隔膜を運動させて行う呼吸です。

腹式呼吸で息を吸うと横隔膜が下がって胃腸などの内臓が下がり、おなかが膨らみます。次に深く息を吐くと横隔膜が肺を押し上げて、肺の底に停滞しがちな二酸化炭素をより多く排出し、血液を弱アルカリ性に保ちます。その結果、新陳代謝が盛んになり、便秘や肌荒れ、低血圧の改善、ストレスの解消に効果があるといわれています。

いきいきと学ぶ 明るい児童の育成

東成井小学校

本校では、「心身共に豊かでいきいきと学ぶ明るい児童の育成」を教育目標として、学校づくりの視点をきれいな学校・学び合う学校・ふれあう学校の三つに焦点をあてて取り組んでいます。

① きれいな学校づくり

きれいな環境・きれいな心の育成を図るために、親子奉仕活動やあいさつ（オアシス運動）の励行、始業前二十分間全校読書による感性の育み、学びの足跡を大切にしたい掲示コーナーの設置などを重点化して取り組んできました。また、学習しやすい環境づくりに向けて、PTAや地域の温かなバックアップをいただき、校舎内外の塗装や花壇などの整備を毎年継続して行っております。

② 学び合う学校づくり

確かな学力（知識・技能だけでなく、学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力など）の向上を図るために、基礎・基本や自ら学び自ら考える力を身に付けるとともに、学ぶことの楽しさを体験させ、学習意欲を高める教育を推進しています。

特に、午後二十分間の基礎定着

のための学習時間や学び方学習の時間を特設したり、自己評価や相互評価を取り入れた振り返りの時間を学習終了に位置付けたりして、学び方やものの考え方が身に付くように努めています。

また、総合的な学習の時間を活用して、地域・環境をテーマとした体験的・問題解決的な学習や異学年交流学習を積極的に取り入れてきました。

さらに、個に応じた指導の充実を図るために、ティームティーチングやスクールボランティアなどの協力的な援助指導を積極的に導入してきました。特に本年度は、ゲストティーチャーとして、俳人や音楽家・金子みすず合唱団・出版編集者などを招いての授業も試みてきました。

③ ふれあう学校づくり

ひとり一人がよさを認め合い、安心して自分の思いや願い・考えを表現することができる豊かな人間関係を築いていくために、人と人とのふれあいのある活動をより多く年間教育計画に位置付け、創意工夫を凝らした活動の展開を試みています。特に本年度の特色ある活動として、次のような取り組みを重視してきました。

●縦割り班（異年齢集団）編成による児童朝会（表現・環境・ふれあい・保健など）の展開

●総合的な学習の時間（かがやきタイム）を活用した地域と自然とのかかわりづくり

●学校行事（収穫祭）を活用した三世代交流学習の展開

●ゆとりの時間（二十分間）の設定による表現する活動の展開

●感謝と感動のある卒業期の創意ある活動の展開



朝会の様子
異年齢集団活動～探究～

《本年度の本校の主な実績》

◎新治郡音楽発表会参加

◎八郷町教育研究会指定研究発表

【研究主題】

自ら学び、豊かに

表現する児童の育成

◎茨城県よい歯の学校優秀賞

（文責 東成井小学校長

甲 忠男）

親子サークル 紹介

たんぽぽとお日さまの会

保健センターを利用し、お母さんたちが自主的につくって活動している親子サークルがあります。現在、同サークルは三組あり、普段近所に遊ぶ子がない、お母さん同士の情報交換の場がほしいといった方たちの交流の場として大変好評です。今回は、毎週木曜日に行っている「たんぽぽとお日さまの会」の紹介です。



申込・問い合わせ先 土田道子
TEL 四三〇〇五六

「たんぽぽとお日さまの会」は平成十年に結成し、今年で五年目になります」と同会代表の土田さんは話します。子どもたちは二・四歳が中心で、保護者二人が月ごとに当番となり、メニューを決めます。

中には「人見知りな子で、幼稚園に入る前の予行練習になったらと昨年入会しましたが、みんなと遊べるようになり、ほっとしています」と話すお母さんも。ここでは大人と子どもが一緒に遊ぶことをモットーにみんなと和気あいあいとした雰囲気の中、活動しています。子育て中のみなさん、一度見学に来てみませんか。

たんぽぽとお日さまの会

開催日 毎週木曜日

時間 午前十時～十一時三十分

場所 八郷町保健センター

対象 就学前のお子さんと、その保護者

内容 工作、絵本の読み聞かせ、粘土、プレイサーキットなど

募集 随時

募集 随時

ほかにも、子育て自主グループのダンス体操「こころクラブ」（水曜日開催）、親子サークル「ぽかぽか」（木曜日開催）があります。

八郷の歴史 (23)

江戸時代の農間余業

江戸時代の農民は、本業である農業の合間にさまざまな手仕事をしていました。昨年三月に発行された『村明細帳』からも、その様子はわかります。それによると、男は「縄なへ」「薪取」「炭焼」「秣刈」などを、女は主に「筵織」「木綿織」をしていたようです。

一方、中には副業として、商いを営んでいるものもありました。それは、農民の生活の自給的な役割とともに、農村にも貨幣経済が浸透していったことをあらわしています。

さて、小幡には「小幡村農間渡世書上帳」（桜井太郎平家文書）が残されています。それによると、当時の小幡村は、

旗本板倉氏の所領で、石高が一六一六石一斗九升でした。天保九年（一八三八）

の記録によれば、家数が百二十五軒、うち「農業一統」として副業をしていないのは百五軒、「農間商ひ并職人類」は二十軒であったことがわかります。そして「居酒屋」六軒のほか、「髪結」また「小間物」「菓子」類などを商売にしていたことが記されています。

次に、同じく天保十四年（一八四三）の記録をみると、家数百四十一軒中「百姓一統」が百十九軒、「農間商ひ」が二十二軒とあります。その商いの内容は多種多様であり、日用品では「荒物、手拭地、はし切れ、草履、草鞋」、また「し

やうゆ（醤油）、油味噌、あめ、温飩蕎

麦、団子、餅、とうふ」などの食料品がみられ、さらに一軒で何種類もの品を扱っている家もあったようです。そのほか「泊り屋、酒升売、一膳飯」など、小幡村が「日光道中より水戸海道筋の協往来継場」とあるように、街道沿いの村としての需要もあったものと思われる。

この二つの記録を比較してみると、まず天保九年に比べ、十四年には家の数は増えたものの、農間商いに従事する家の割合はほぼ同じであったようです。

さらに興味深いのは、天保九年には名前とともに記載されていた「居酒屋、湯屋、髪結」が、十四年の記録には「御趣意二付」止めた、とあります。特に、寛政二年（一七九〇）から五十余年、髪結を続けてきた百姓の利兵衛も、十四年の

記録によると、止めてしまったようです。また、居酒屋を営んでいた家も、十四年には「酒升売」などに変わってしまったらしいことがかえります。

それには、髪結など百姓の奢侈を戒め、余業につくことなどを禁じた、老中水野忠邦による天保の改革の影響もあったのでしょう。江戸時代後期になると、貨幣経済の浸透とともに、農間渡世の増加が目立ちました。その取締は関東取締出役の職務のひとつでした。村ごとの調査によって、その実態を調べ、生業である農業に専念させるためであったようです。

しかし、これはあくまで公的な記録であり、居酒屋などは表向きには止めたとしても、実際には密かに続けていたのかも知れません。

町史編さん専門調査員（近世）橋崎真澄

わたしの手料理



ブロッコリーとミート
ボールのクリーム煮

食生活改善推進員 鈴木直美（下林）
（ヘルスメイト）

【材料】（4人分）

○豚ひき肉 200g ○玉ねぎ(みじん切り)1/2個
A [牛乳 大さじ2、パン粉 大さじ2、塩・こしょう 少々] ○ブロッコリー 1株 ○水 1カップ
○コンソメ 大さじ1 ○生クリーム 2カップ
○粒マスタード 大さじ1

【作り方】

①ブロッコリーは小房に分け、かためにゆでる。
②ボールにひき肉と玉ねぎのみじん切りとAを入れ、粘りが出るまで手でこね、一口大にまとめる。③フライパンに油をひき、②を焦げ目がつくまで焼く。④鍋に移し、水1カップにコンソメを溶かし、弱火で2分煮る。⑤生クリーム、粒マスタード、ゆでたブロッコリーを加え、塩・こしょうで味を整える。

※生クリームを半量にして牛乳にし、水溶き片栗粉でとろみを付けてもよい。



わが家のアイドル

根小屋

植田 桃果ちゃん

平成14年3月22日生まれ

父 義則さん 母 有希子さん

♥ 家族からの一言

活発な女の子です。最近「パパ」「ママ」「ババ」を覚え、言葉に出すようになりました。ステレオなどから音楽が聞こえると目をきらきらさせて不思議そうな顔をしています。みんなから愛される子に育ってほしいです。



P.N Mio



P.N ゲベちゃん



P.N テレビ・ジョン



小幡 生田目早苗 (14)



P.N 神無月はやし

みんなの ひろば

わたしも一言

私

は八郷町後継者結婚対策協議会より委嘱を受け、結婚相談員として十余年、石岡地方結婚相談所相談員としても八年ぐらいいになります。これまで成立したのは数組で、成功率はあまり良いとは言えません。結婚とは百パーセントの合意がなければ成り立ちません。成功率が悪い理由として、私の経験から言いますと、お互いに八十%ぐらいまではいくのですが、あとの二十%がお互いの意見の食い違いでうまくいかないことが多いようです。しかし、その二十%もやはり、お互いが相手の身になって一歩踏み込んで考えれば成立する確立も今より多くなると思います。これからの一人でも多くの

今

カップルが誕生できるよう頑張ってきたと思います。下林 岡崎和雄 日も銃を持った猟師が住宅地を歩き回り、その猟犬が児童公園や広がる田畑を縦横無尽に走っています。辺りには散弾銃の響きがよく転がっており、時にはもとは猟犬だったであろう野犬も見かけます。こうして住民が普通に暮らす地域が、なぜ今もなお猟区として認められているのでしょうか。町との取り決めの詳細や、猟を行う側のマナーとは一体どういったものなのでしょう。銃の音がすると、外遊びをしている子どもたちが急いで帰ってきます。町と猟友会の方々に早速にお答えと対策をお願いいたし

ます。匿名 狩猟者は安全な狩猟をするために講習を受け、安全射撃等が義務付けられています。地元猟友会としては地域から批判を受けることのないよう全員に連絡等を取っています。「今もなお猟区として——」とのご意見ですが、猟区は二年前に閉鎖し、今は一般猟野へと変わり、猟期間（十一月十五日―二月十五日）は関東一円より狩猟者が来ます。全地域での取り締まりが困難なのが現状です。規則を守らない一部の人がいるために全体の問題になることがあります。今後も会員に対してマナーの徹底を図っていきたいと思います。茨城県猟友会八郷支部

習字コーナー

評 玄潮会理事 森 浩亭

柿岡小三年 川井大輔

恋瀬小四年 高田佑輔



やさしくていいに書いた作品です。



真面目さがそのまま表れている作品です。

全問正解者のなかから
抽選で図書券が当たるよ

広報クイズ 179

3つの答えの中から正解を選びハガキに書いて送ってください。

①八郷町のふるさと自然体験楽校は全部で何校あるでしょう。

A-8校 B-9校 C-10校

②第26回やささと町民マラソン大会の参加者は何人でしたか？

A-343人 B-346人 C-353人

③八郷町生活安全条例が施行されたのはいつですか？

A-平成14年12月1日 B-平成15年1月1日 C-平成15年2月1日

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ179と書き、答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢、世帯主と「私もひとこと」へのご意見や広報の感想などを書いて送ってください。イラストやマンガも大歓迎。

☆締切日 平成15年3月20日
(当日消印有効)

☆応募先 〒315-0195八郷町柿岡
5680-1八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙4月号

【広報クイズ177の当選者の発表】

正解は①-B、②-A、③-Cでした。応募総数41通、正解37通の中から次の10人が当選しました。

江畑智夫(片野) 駒場香央里(吉生)
島田萌絵(半田) 鈴木彩(月岡) 鈴木千代子(柿岡) 鈴木奈穂実(柿岡)
田口ふみ(片野) 友部彩花(山崎)
藤代順子(小山田) 山中和(片野)
[敬称略]



P.N 苺ミルク



月岡 萩原 志づ



柿岡 小原 初美(40)



P.N BLACK

やさと文芸

短歌

大塚 誠選

はだら雪残れる野辺に朝日さし筑波嶺見ゆる八郷しうるはし

半田 大栗 幸男

帰国せし五人と同じ世代にて重く響けり「拉致」なる言葉

山崎 荒井 幸子

毛布より寝巻の好きな孫にやる綿入れを縫ひ仕上り近し

月岡 萩原 照子

俳句

綿引 鼓峰 選

白々と明けて聳つ初筑波

柿岡 小池 勇

冬霧に陽の滲みある峠かな

柿岡 大塚 比呂

や、日脚伸びし水車のゆつくりと

瓦谷 山崎 景子

俚謡

鈴木 弦月 選

祝う参賀の小旗で埋まる映るテレビのお立台

下林 白田 正源

国に片足捧げた老がテレビ相手に過す日々

下林 村田 美千代

祝う初春八十路の父母に子等がテレビの贈りもの

下林 菊池 トシ子



有明中学校立志式でのかしわの木
の記念植樹(昭和五十三年当時)。かしわの葉は枯れても新しい芽が出るまで落ちないでいます。このかしわの木のように粘り強く生きることを誓いました。

やささと文芸



「まち」の話題で「き」と

身近な出来事や地元の話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課内線一三四三)

成人式典今年は404人が参加

八郷町成人式典が一月十三日、中央公民館で開催されました。今年の町の新成人は男女合わせて四百四人で、式典には三百七十人が参加。晴れ着姿の新成人で会場は賑わいました。

同成人式典は各地区代表二人ずつ、合わせて十六人で構成されている成人式運営委員会(飯村将人委員長)により行われているもので、今年は「かがやく未来」がテーマに掲げられました。

式典では、町長より祝辞、成人証書・記念品授与、県会議員・町議長・町教育

委員長からの来賓祝辞、県知事メッセージ披露、祝電披露などが行われた後、成人者代表のあいさつで瓦会の吉田直人さんが参列してくれた方への感謝の気持ちを述べ、これからの抱負を語りました。

式典が終わると、会場の外では旧友との会話に花を咲かせている新成人の姿があちらこちらで見られました。

今年成人を迎えた方が生まれた昭和五十七年には成人式典会場である中央公民館が完成した年でもあります。



町政モニター宇宙開発センター等を見学

町政モニター会議が一月十六日に行われました。今回で四回目の同会議では、つくば市の宇宙開発事業団つくば宇宙センターと、平成十七年度開通予定のつくばエキスプレスを見学しました。

宇宙開発センターでは、館内の案内を受けながら、最先端の技術を見学。その後つくばインフォメーションセンター会議室内で、県企画部新線・つくば調整課の職員よりつくばエキスプレスの概要に

ついて説明を受け、島名駅(仮称)の現地視察を行いました。モニターからは活発な意見や質問が次つぎに出されていました。

モニターに委嘱された皆さんには、町政に関する研修や現地研修会などを通して町政への理解を深めてもらい、町政に対する自由で斬新な意見・提案を随時いただいています。それらの意見などは町政に反映させ、まちづくりに役立てられます。



八郷TBG 新年コンペを開催

八郷TBGクラブ主催により一月十九日に総合運動公園で開催されました。結果は次のとおりです。
男子の部▽優勝 郡司章(大増)▽準優勝 海野重俊(大増)▽三位 鈴木資良(柿岡)▽四位 久保田芳男(山崎)▽五位 長谷川昭一(大増) 女子の部▽優勝 久保田英子(瓦谷)▽準優勝 石橋利子(大塚)▽三位 底節子(上曽) 【敬称略】

ありがとうございます

○葦穂小学校に非常時用意き傘

三十本

ヤマシロヤ履物店 川井 孝子

■訂正 広報やさと十二月号「やさと文芸」半田の大栗幸男さんの作品は「ほころびを繕ふ人もなくなりぬつづれ刺せよとこほろぎ鳴けど」の誤りです。訂正とともにお詫びします。一月三十一日発行のやさと議会だより十五ページの委員会視察研修報告の教育民生委員会の文中で、長野県三川町役場とありましたが、山形県三川町役場の誤りです。訂正とともに深くお詫びします。



林小でバリアフリーコンサート

バリアフリー・コンサートが、町立林小学校（桜井 一郎校長）の体育館で同小学校全校児童と地元住民を対象に行われました。これは青少年を育てる八郷町民の会林支部（市塚義則会長）と林小との共催で、ソプラノ歌手の澤田理恵さんと盲導犬のエミリー、ピアノのみなが、わかこさんらを呼んで開かれたものです。コンサートでは歌の合間に、盲導犬の

ことや目の見えないことはどういうことか語られ、子どもたちも真剣な表情で話に耳を傾けていました。町民の会林支部会長の市塚さんは「今回は歌のほかにも福祉面でためになる話が多かった。子どもたちの将来にプラスになるコンサートだったと思います」と笑顔で話しました。

消防出初式で士気高める

毎年恒例の八郷町消防出初式が、一月十二日に八郷町役場駐車場を会場に行われました。出初式には町消防団、八郷消防署、町婦人防火クラブ、少年消防クラブ、町婦人消防隊が参加。人員および服装点検、機械器具点検が行われ、第一分団第四部と第二分団第一部の団員による

模範操作がそれぞれ披露されました。続いて、参加団体による分列行進、町の消防に貢献・協力された個人や団体の方へ表彰状が町長より伝達されました。式が終わると、吉生地内で町消防団員による一斉放水が行われ、消防活動の一年の始まりを飾りました。



八郷高校ホームルームに茶道教室

県立八郷高校（鶴田周治校長）による茶道教室が、一月二十一日に講師の磯部輝子さん宅（柿岡）で行われました。これは、日本の伝統的な文化に触れることにより心の豊かさを養うことを目的に三年生（九十七名）を対象にホームルームの時間を利用して行っているもので、今

回で二回目となります。同教室では手を清めることから始まり、退席するまでの一連の作法を学びました。また、今回生徒たちは茶筌で抹茶を点てることを体験。真剣な表情で取り組んでいました。



空が澄んだ冬の夜空は、ほかの季節よりもたくさん明るい星が輝いて見ることができそうです。

今見えてる輝きは、気が遠くなるようなはるか遠く離れたところ、何百年、何万年も前に、星が放った光がたどりついているのです。

星空を見上げて、季節ごとに正確な時間や場所にやってくる星々を見ると、まるで、毎月かならずやってくる広報のしめきりのことを思いおこしてしまいます。

これからはしっかりと計画を立てて心に余裕をもち広報紙をもっと充実させていきたいと思えます。

また、これから春先は、降水量が少なく空気が乾燥しており、強い風が吹くといった気象条件のため、火災が発生したときの被害が大きくなりやすい傾向にあるそうです。

春の行楽シーズンで屋外での活動が増えることもあり、林野火災が多くなる季節にもなります。

防火の基本を実行することや、火災から守る知識や技術を身につけておきましょう。

(W)

出会いは始まり、勇気は未来の第一歩
このチャンスを生かし、すてきな恋をつかまえてみませんか！

カップリング パーティー

八郷町・千代田町・霞ヶ浦町・玉里
村の農業委員会事務局では、カップル
誕生と町の発展を願い「出会い」の
きを企画しました。お友達も誘い合っ
てご参加ください。

と き 平成15年3月16日(日) 午後1時から
(受付は午後12時30分から)
と ころ マリアージュ吉野
締め切り 石岡市旭台2-16-5 (ジャスコ石岡店近く)
募集定員 男女各20名 定員になり次第締め切ります
3月10日まで
参 加 費 男性 1,000円 女性 無料
そ の 他 男性に関しては、各町内居住者に限ります

● 申込・問い合わせ先 役場2階 農業委員会事務局 内線1251

花と緑の楽園
茨城県 茨城パルコ

春を告げる クリスマスローズ

クリスマスローズと呼ばれて

いますが実はキンポウゲ科の植
物で、クリスマススの頃バラのよ
うな白い花を咲かせる原種がこ
う呼ばれていました。高温多湿
の日本の夏が苦手なクリスマス
ローズは、この時期を半休眠状
態で過ごし、秋から春の間に成
長し花を咲かせます。この成長
期にしっかりと肥培管理をし、
夏を涼しく過ごさせるのが上手
に育てるコツです。

◆庭への植え付け

時期は十月が最適です。苗が
小さい時は、一冬、鉢で育てて
から植えます。場所は、秋から
春の成長期には日が当たり、夏
の休眠期には日陰になる、水は
けの良い落葉樹の下が最適です。
耐陰性は強い方ですので少々
日陰なら問題ありません。植え
る時は、あらかじめ元肥と土壌
改良剤を施し三十センチくらい
耕起します。(一平方メートル当り)
緩行性肥料二百グラム、苦土石灰百
グラム、腐葉土二十五リットル
を混ぜ、四十センチ前後の間隔で
や深めに植えます。

◆肥料の施し方

十月から五月までが肥培期間
となります。十・十二・三月に
一回づつ、緩行性化成肥料を株
の大きさにより三十―六十グラム
を与えます。

◆株分け

あまり大株になると弱ってき
ますので、三―四年に一回株分
けをします。秋になったら根を
切らないよう堀りあげ、株のつ
ながりをみながら三―四芽にな
るように分け、植え付けます。

◆古葉取り・花茎切り

十月になったら、新葉以外の
葉を株元から切除します。グラ
ンドカバー的に植えてある場合
は、葉先が黒く枯れ込んだもの
だけ切除します。花が緑色に変
色してきたら、株元から切除し
ます。花と思われているものは
実は萼で、花弁は退化して雄し
べの元に小さくみられます。最
近出てきた八重咲き種は、この
花弁がまた大きくなり、正真正
銘の花となったものです。



園芸課 斉藤益実